

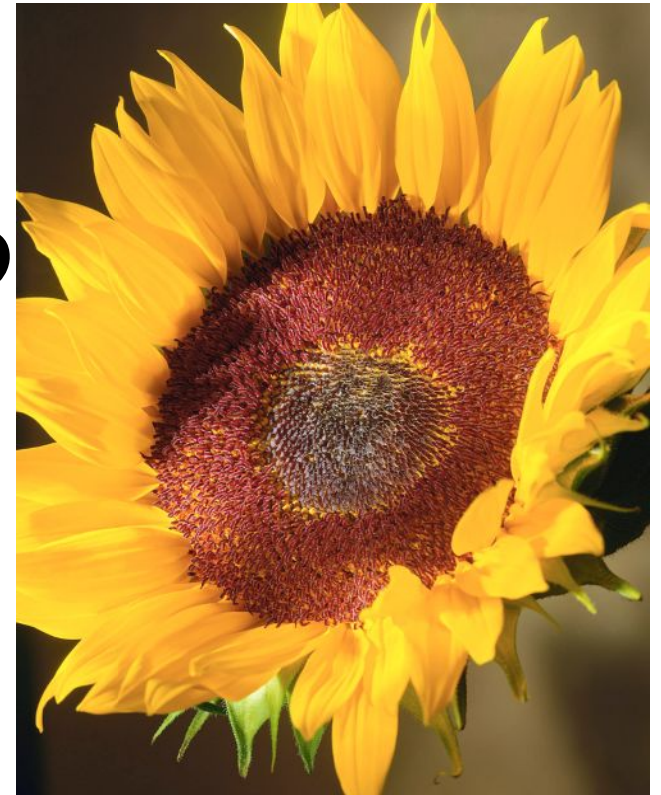
インマヌエル中目黒キリスト教会

2009年8月30日

ピリピ書連講⑬

キリストのために命を賭ける
ピリピンへの手紙 2章25-30節

竿代照夫牧師



聖書朗読

新約聖書

ピリピ人への手紙 2章25 節-30節

25 しかし、私の兄弟、
同労者、戦友、
またあなたがたの使者として
私の窮乏のときに仕えてくれた
人 エパフロデトは、
あなたがたのところに
送らねばならないと
思っています。

26 彼は、

あなたがたすべてを
慕い求めており、

また、

自分の病気のことが

あなたがたに伝わったことを
気にしているからです。

27 ほんとうに、

彼は死ぬほどの病気にかかりましたが、
神は彼をあわれんで
くださいました。

彼ばかりでなく
私をもあわれんで、
私にとって

悲しみに悲しみが
重なることのないように
してくださいました。

28 そこで、

私は大急ぎで彼を送ります。

あなたがたが彼に再び会って

喜び、

私も心配が少なくなるためです。

29 ですから、
喜びにあふれて、
主にあって、
彼を迎えてください。
また、
彼のような人々には
尊敬を払いなさい。

30 なぜなら、彼は、
キリストの仕事のために、
いのちの危険を冒して
死ぬばかりになったからです。
彼は私に対して、
あなたがたが
私に仕えることのできなかつた
分を果たそうとしたのです。

説教

ピリピ書連講⑬

「キリストのために命を賭ける」

ピリピ人への手紙 **2章 25節－ 30節**

竿代照夫牧師

主テキスト：

「彼は、
キリストの仕事のために、
いのちの危険を冒して
死ぬばかりに
なったからです。」

(ピリピ²:30)

1. エパフロデトの名前と
タイトル (25節) [絵図①]
- ピリピのイケメン男：
「エパフロデト」
←アフロディト
(美と愛の女神ビーナス)
- 「私の兄弟、同労者、戦友」



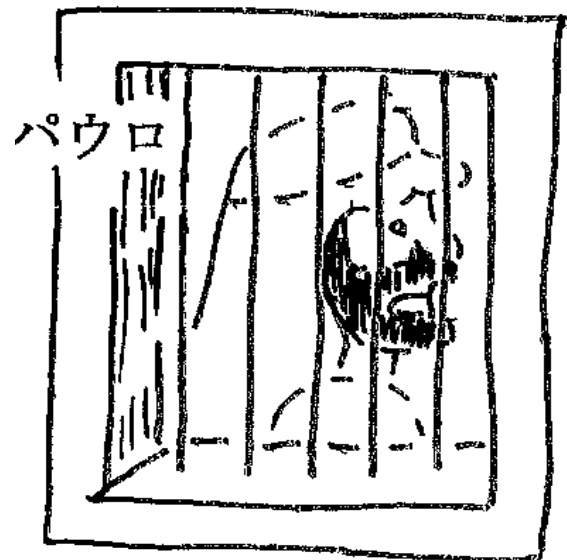
絵図①アフロディト（ヴィーナス）

2. ピリピ教会のお使いとして

ローマへ (4:18)

[絵図②]

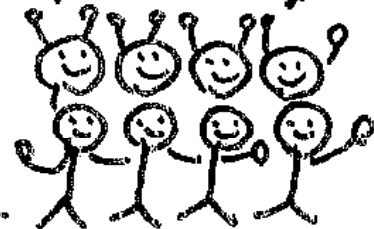
- ・ 「パウロを慰問しよう」計画
- ・ エパフロデトが使者に



行ってまいります



パウロ先生によろしくネ

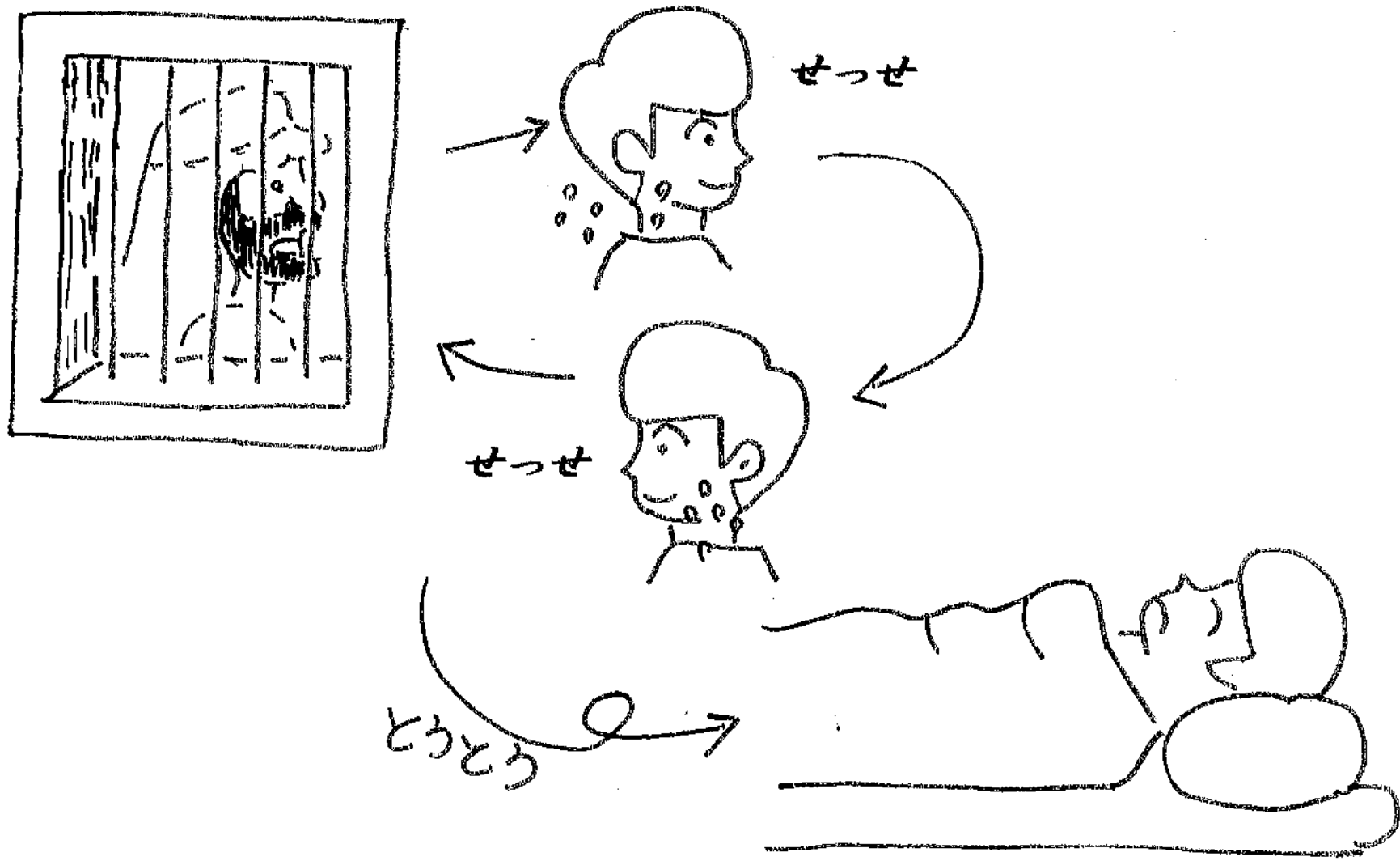


絵図②

3. エパフロデトの奉仕と病気 (27、30節)

[絵図③]

- パウロのお手伝いボランティア
- どんなお手伝い？
- 命がけで、キリストのために
- 死ぬほどの病気



絵図③

4. 病気が起した心配

(26—27節)

- エパフロデトは、
ピリピ教会の心配を心配する
- パウロは、
エパフロデトのことを心配する
- ピリピ教会も
エパフロデトのことを心配する

5. 神の憐れみ (27節)

- ・ 憂いの上の憂いを
重ねなさらぬ神

(1コリント10:13)

6. エパフロデトを戻す (25、28—29節)

- ピリピ教会の喜びのため
- パウロの安心のため
- エパフロデトへの尊敬のため

おわりに

- ・ 主のための燃えよう
- ・ 憐れみの神を信じよう